



# 石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく かいっぱい」

太子町立石海小学校  
NO.11 令和4年3月18日  
発行者：校長 久保田 昌之

## 輝かしい未来への旅立ち



新型コロナウイルス対応が始まってから3度目の春を迎えようとしています。「明けない夜はない」「冬の後には、春が来る」ことを信じて、満足な形ではないにせよ、少しずつ工夫して教育活動を行ってきました。しかし、保護者や地域の皆様には、ご心配・ご迷惑をおかけして大変申し訳なく思います。

子どもたちは、コロナ禍で、できなかったことはたくさんありますが、コロナ禍だからこそ身につけた生きる力がきっとあるはずです。ご家庭でも、卒業や進級を前にこの1年をふりかえりながら、子どもたちのがんばりと努力をほめてあげてください。保護者や地域の皆様には、温かいご支援・ご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

## 見守り隊・保護者の皆様に感謝

子どもたちを交通事故や不審者から守るために、登下校時の見守りや地区放送等にご協力いただきありがとうございました。皆様のお陰で、石海小学校の子どもたちは、大きな事故や怪我もなく無事に登下校することができました。



また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、急に下校時刻が変更になったことがあり、見守り隊の皆様への連絡が間に合わず、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

## 充実した委員会活動

各委員会がいろいろなアイデアあふれる企画を行っています。新しい学年でがんばりたいこと



掲示委員会は、「新しい学年でがんばりたいこと」を掲示板に書くと、「いわみくじ」をひくことができました。飼育委員会は、「うさぎのふれあい体験」「うさぎのテーマソング」、栽培委員会は、「カラフルハッピーフラワーコンテスト」等です。これらの活動により、石海っ子の学校生活がより楽しく充実したものになっています。



いわみくじ

## すがたをかえる大豆～豆腐作りのおはなし

3年生は、「とうふ工房 豆華」の柴原様にゲストティーチャーとして来ていただいて、豆腐作りのお話を聞きました。



豆腐の作り方、木綿豆腐と絹豆腐のちがいを、油あげや厚あげの作り方等をわかりやすく説明していただきました。柴原様に学校で収穫した大豆を使って木綿豆腐を作っていただき、3年生全員持ち帰って、おうちでおいしくいただきました。

## ありがとうプロジェクト

6年生は、地域、学校、給食センター等、お世話になった皆様への感謝の気持ちを伝えるために、「ありがとうプロジェクト」を行いました。地域の方々へは、校区の清掃活動に取り組み、「子ども110番」のご家庭に手作りカレンダーとメッセージを届けました。



川のゴミ拾いをする6年生

## 6年生を送る会

5年生が中心となって企画し、「6年生を送る会」を行いました。「げき」「まんざい」「クイズ」を5年生が披露した後、応援合戦を行い、1年生から5年生みんなでお世話になった6年生に感謝の気持ちをこめてエールを送りました。最後に、1年生が6年生にプレゼントを手渡しました。全校児童で楽しく交流でき、みんな笑顔があふれていました。



### \*\*\*\*\* 教室の窓 \*\*\*\*\*

いつも決まった時間に、給食センターのトラックが、給食後の食器や食管の回収にやってきます。入念に安全確認をしながらトラックを所定の位置につけたり、児童の動きに気を配りながらコンテナを運んだりしていただきます。子どもたちの安全を第一に考えながらの作業は、もしかすると効率が悪いかもかもしれません。それでもいつも同じように気を付けながら作業をしてくださる配送員の方々には頭が下がります。

そのことを知ってか知らずにか、掃除時間にそこを掃除している児童が、毎回手を止めて、「ありがとうございます」と挨拶しています。嬉しそうな配送員の方々を見て、こちらもうれしくなります。あの児童の素敵な挨拶が、安全な作業の原動力になっているようにも感じています。〈文責：教頭 三宅 優一〉